

## 漢方外来のご案内



### ～漢方薬ってなに？～

第二川崎幸クリニック  
漢方外来

金子 明代 先生

日本漢方生薬製剤協会の調べによると、現在、漢方薬を処方している医師は83.5%。更年期障害など、西洋医学では治療が難しい疾患に対し予想以上に漢方薬が使われていることがわかっています。



### そもそも、漢方薬ってどんなお薬？

漢方薬とは、日本で独自に発展した漢方医学の理論に基づいて処方される医薬品で、植物、動物、鉱物の中で薬効を持つ「生薬」と呼ばれるものを組み合わせて処方調合したものをいいます。

漢方薬には、煎じ薬（自分で煎じる）とエキス剤（煎じたものを乾燥して顆粒にしたもの）があります。漢方薬は複数の薬効をもっているため、一般の薬とは違う効き方をします。



### 漢方薬はどんな症状に効くの？

「治療はうまくいったのに体調が悪い」、「苦痛な症状があるのに異常がないと言われた」、「きちんと治療しているのにあまり良くならない」など、下記のような症状のある方が診療対象です。

- ・苦痛な症状があっても、病院では問題ないといわれた
- ・虚弱体質、体力低下（風邪をひきやすい、慢性疾患やがんなどに伴うものなど）
- ・月経周期に伴う症状、更年期症状
- ・体質が影響する疾患（アトピー性皮膚炎、乾癬など）
- ・加齢による症状（関節痛、夜間頻尿、むくみなど）
- ・冷えて悪化する症状（頭痛、腹痛、関節痛など）
- ・多くの症状がある（疲れやすい、頭痛、めまい、動悸など）
- ・ストレスによる症状
- ・一般的治療が副作用で続けられない、一般的治療をしても症状が残っている



### 漢方外来で行っている診療

当院の漢方外来では、主に下記3つの診療をしています。

〈がんサポート〉がんの補完・緩和的な治療を行います。主治医外来を継続しながら御受診ください。

〈未病治療〉未病は病気ではないが健康でもない状態をいいます。その中で、冷え、めまい、動悸、だるさなど自覚症状があるものは、漢方医学的なアプローチが勧められます。

〈慢性疾患治療〉漢方医学では、同じ病気でも、個々の方の体質・体調的な条件で治療が変わります。漢方薬の併用で体調も改善することが期待できます。

## 漢方外来 診療のご案内

### 第二川崎幸クリニック

川崎市幸区都町39-1

金子 明代 医師：毎週火曜14時～

正木 穂子 医師：毎週木曜14時～

受診  
予約 ☎ 044-511-2112



### さいわい鶴見病院

横浜市鶴見区豊岡町21-1

金子 明代 医師：毎週月曜13時30分～

毎週木曜9時～

受診  
予約 ☎ 045-581-1417

